

迦葉山三世天山見亮大和尚開創 五百年の古寺 利根沼田横道三十三観音霊場 十八番札所

石尊山 観音寺

〒378-0074 群馬県沼田市下発知町332
T E L : 0 2 7 8 - 2 3 - 9 4 1 0
E-mail : info@kan-nonji.com
U R L : <http://www.kan-nonji.com>

— 第 26 号 —

2024年1月1日 発行

Kannon-ji Temple

ごあいさつ

住職 いかるぎ こうけん
五十木 晃 健

無事に新しい年を迎え、皆さまにご挨拶できることを嬉しく思います。

本年の大きな出来事は、新しい庫裡のお披露目です。これまでの庫裡は築250年ほどで、歴代住職と檀徒たちは共に力を合わせ改修を重ね、馬を飼い鋤を握り、自給自足をしながらの厳しい生活のなか、護持に努めてまいりました。私が住職になってからは、「山寺修行体験」で県内外子どもたちや北京大学の学生が泊まったこともあります。ただ、歴史ある建物だからこそ水道も通っておらず、近年は雨漏りがほとんど酷くなりました。

ちょうどその頃、観音寺のあり方について思い悩むことが増えました。観音寺はこの10年ほどで、県外からもたくさ

んの方が参拝する賑やかなお寺へと生まれ変わりました。これも、皆さまにお力添えいただきイベントを開催できたお陰です。しかし、流行病を経て3年ぶりにイベントを再開できるようにになったところには、私自身が年齢の重みを感じるようになっていました。正直体力面を考えると、いつまでもイベントの企画や準備に精力を注ぎつづけるのは難しいでしょう。そこで、修復が必要だった庫裡を、檀信徒の語らい場として、また、様々な方が自由にイベントを開けるスペースとして建て替えようと思い立ったのです。

今回の建て直しの建築費をおさえて寺の資金から捻出し、ご寄付は募らない予定でした。そのようにお知らせして解



体工事を進めていたある日、檀家さまにお声がけいただいたのです。

「先祖が大切にしてお寺をこんなに良くしてくれたから、私たちにも協力させてほしい」

その言葉を耳にして、観音寺で過ごした日々が走馬灯のように思い起こされました。檀家さま地域の皆さまは、私が住職になる前から観音寺とお付き合いいただいている方々です。そうした皆さまが、これほど私のことも気にかけてくださっていたことを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

こうした経緯で、檀家さまからご寄付を有難く頂戴することになりました。天井画も奉納いただくことになり、鮮やかな天井を持つ立派な庫裏が出来あがったのです。また、建設途中の昨年6月には「上棟式」を執り行いました。檀家さまや近隣の方々を中心にたくさんの方にお集まりいただき、餅撒きでは皆さまの楽しそうな笑顔が印象に残っています。

同時に、これからも皆さまが心から笑顔になれる場所であるように、これからも頑張ろうと襟を正しました。

本年6月に庫裡の完成を祝して行う「落慶法要」と、住職として機縁熟し大和尚となる「結制法要」を行う事となりました。これも皆さま方の日頃のご支援のおかげです。これからも、ずっとお世話になってきた方々や、樹木葬を機に新たにご縁をいただいた方々のためにも「ホッとできるお寺」づくりができるよう邁進してまいります。



施食会を行いました

八月十六日(水)に数年ぶりに檀信徒の皆様にお集まりいただき「施食会」を行いました。

コロナ禍では本堂内での読経やお集まりいただくことによる「密」の状態を避けるために施食会は行いませんでしたが、昨年は例年通り執り行うことができた、ようやくいつもの観音寺に戻ってきました。

施食会をご先祖さまへの法要ですからお盆には欠かせないものでした。今年は住職としての務めを果たすことができ安堵することができました。

園児たちの笑い声が境内に響く

10月・11月の秋晴れの日に境内に園児たちの笑い声が響き渡りました。

市内の園児と、桐生市の「ひまわり保育園」さんの園児たちがそれぞれ来山されました。境内でお弁当を広げ昼食を楽しんだり、境内で遊んだ

久しぶりに一堂に帰した皆様の笑顔を見るたび「ああ、日常とはこれほど幸せなものなのか」と思い、人々が集うことの大切さ、ありがたさ、様々な事柄に新たに感謝の念が沸きました。ありがとうございます。

※施食会(せじきえ)

仏教の世界には六道といわれる六つの世界があります。

この六道の一つである餓鬼道(がきどう)に堕ちて苦しんでいる無縁仏様を供養し、先祖代々の法要が施食会です。

りと元気一杯の園児たち。観音寺にはやはり子供たちの笑顔や笑い声がよく似合います。こんな日常が戻ってきた事に感謝です。これからもこんな日々が続けば良いと心から願う一日でした。



沼田 de 怪談ナイト

in 観音寺が行われました

秋の夜長に山寺で怪談を。

十月八日(日)の夜、観音寺本堂で「沼田 de 怪談ナイト in 観音寺」が行われました。

語り手は竹書房怪談文庫より著書を多数執筆している戸神重明氏と吉田知絵美氏。最近では「群馬怪談怨ノ城」と題した著書を発刊されているようです。

主催は沼田 de 怪談ナイト実行委員会です。

当日の本堂は、夜の帳が下

りたあと、山寺で怪談が楽しめる、怖いもの好きの方々が多く集まり、賑わいを見せました。

いざ怪談が始まるとその怪しい雰囲気のにめり込むように話を聞き入ってしまった。住職という職業を忘れてしまいたいようなときでした。こういったイベントもコロナ禍が明けたからこそできるものなどだと改めて実感したひとときでした。

沼田 de 怪談ナイト in 観音寺

2023 10/8 SUN.

18:30 ~ 終了予定 21:00 (怪場 18:00)

語り手 戸神重明 吉田知絵美

会場 石巻山 観音寺 TEL.0278-23-9410 群馬県沼田市下郷町332番地

入場料 1,500円(おはぎ、お茶付き) 当日、現地支払

年齢 高校生以上

定員 50名

申込み QRコードからお申込みください。定員になり次第受付を終了いたします。

沼田 de 怪談ナイト実行委員会 (kojimansta107@gmail.com)

9/20(水)より申込み開始!

沼田 de 怪談ナイト実行委員会

新たな庫裡の応接間用に

天井絵が奉納されました

岐阜県の夢楽童(岩田義二)様より天井絵三十二点を奉納していただきました。

本年新たにお披露目される庫裡の応接間に飾る天井を、岐阜県の夢楽童(岩田義二)様より奉納していただきました。

な絵の数々で、見るものの目を和ませ、応接間を彩ります。今から来山者の方々がこの天井絵の見てくださる様子が目に浮かぶようです。きつとその素晴らしさに息をのむことで

しよう。観音寺にまたひとつアートが加まりました。夢楽童(岩田義二)様のご好意に心より感謝申し上げます。



白虎



ダリアと蝶



ケシの花



ケイトウと蝶



アサガオと蝶



テッセンと犬



向日葵と蝶



朱雀



牡丹と鳥



カトレア



百合の花



蓮とてんとう虫



樺の花



牡丹と鳥



時計草と蝶



紅白の梅花



桔梗と蝶



チューリップ



紫陽花とピワ



桔梗とザクロ



カトレア



ノウゼンカズラと蜂



水仙と蝶



月下美人



玄武



ペゴニアと蝶



菖蒲



カブラと蝶



紫陽花と鳥



桜と鳥



コスモス



青龍

天井絵四十五枚が完成しました

天井絵を奉納するため皆様からご寄付を募り、その浄財により天井絵四十五枚が完成しました。新たに完成する庫裡の広間の天井に飾るこの天井絵。奉納頂いた方々のご芳名を書き入れ、これから長きにわたり飾られます。

新しい庫裡の広間に飾る四十五枚の天井絵が完成しました。

この天井絵は京都佛画研究所の大里宗之様に描いていただいたもので仕上がりが大変素晴らしく、また、中にはハート型のものもあしらわれ、柔らかな雰囲気の中にも由緒正しい絵柄が描かれています。

「観音力」の周りを天女が



山百合／小海ひさ 様



木魚／金子高志 様



鳳凰／木樽保夫 様



龍／金子陽一 様



八重櫻／戸丸民枝 様



彼岸花／松井希賢 様



三日月とカワセミ／松井 隆 様



兎／綿貫 勇 様



天女／松井則雄 様



風神／金子淳一 様



唐獅子／小菅優喜 様



玄武／金子正利 様



牡丹／松井桂子 様



萩の花／角田二郎 様



蓮／大竹しづ子 様



南天／阿部まつ 様



白梅／松井敦夫 様



柳とツバメ／阿部三郎 様



葡萄／阿部重幸 様



松と鶴／阿部三郎 様

舞い、風神様と雷神様がその
 わきを硬め、また、それら
 守るように唐獅子が配置され
 ている構図です。天の四方の
 方角を司どる霊獣である四神
 「青龍」「白虎」「朱雀」
 「玄武」が東西南北それぞれ
 を守護します。この天井絵に
 より未来永劫に渡り庫裡が守
 られ、観音寺が発展すること
 間違いありません。

この素晴らしい作品の数々
 は、天井絵を奉納するために
 皆様よりご寄付頂き、その浄
 財により実現したもので、天
 井絵一枚一枚にご芳名を記し
 奉納させていただきます。

ご先祖様や故人の菩提を弔
 い、また、心願成就等を祈念
 するなど、様々なその思いを
 一枚一枚丁寧に書き入れさせ
 て頂きました。

この天井絵は長きにわたり
 観音寺の庫裡に飾られます。
 観音寺が続く限り、この絵と
 庫裡を大切に、次代へと引
 き継いで行こうと思います。
 心より感謝申し上げます。
 ありがとうございます。



遠山／嶋田正彦 様



稲穂／金子文男 様



托鉢僧／林 達弥 様



金魚／阿部春雄 様



青龍／茂木勝彦 様



椿／田中工務店 様



朝顔／吉澤 淳 様



満開の桜／松井順子 様



ホタルブクロと蛭／松井順子 様



天女／宮下和夫 様



朱雀／金子民之介 様



唐獅子／金子善吉 様



雷神／田村右次 様



天女／木樽勇次 様



観音力



山女／金子一洋 様



水芭蕉／金子善吉 様



満月と桔梗／尾身広志 様



紅葉／金子くみ子 様



天女／堤 宏行 様



菊花／木樽忠幸 様



錦鯉／松井 勇 様



観音寺



孔雀／芝崎 滋 様



白虎／松井敦夫 様

新年度役員のご紹介

総代長 阿部 三郎(下発知)
 総代 木樽 保夫(戸 神)
 総代 松井 敦夫(下発知)
 世話人 尾身 広志(下発知)
 宮下 君子(下発知)
 金子 陽一(戸 神)
 吉澤 民枝(戸 神)
 会計 金子民之介(戸 神)
 書記 角田二郎(下発知)

令和五年 ご寄付・ご奉仕お礼

月うさぎ鳥居奉納

鈴木 杏奈殿
 鳥居イラスト詩花野うさぎ殿
 洋風風鈴奉納 鈴木 杏奈殿
 天井絵奉納 岩田 義一殿
 手水舎・本堂飾り付け
 鈴木 杏奈殿
 本堂清掃 竹内 茂美殿
 墓石寄付 松井 希賢殿
 ドウダンツツジ寄付 吉澤 民枝殿



お借り致しました

道路拡張土地 阿部 直次殿
 案内板・のぼり旗設置場所
 松井 順子殿 松井 隆殿
 松井 和幸殿 小林 康子殿
 沼北自動車殿 関上 和寿殿
 松井 康治殿 下発 知町
 樹木葬用道路用地

松井 里美殿
 その他、地域・檀信徒の皆様にはご協力頂きありがとうございます。紙上より厚く御礼申し上げます。

庫裡落慶法要並びに 結成法要のお知らせ

この度、住職は機縁熟し、「結成法要」並びに「法戦式」を挙行する運びとなり大和尚の位づく事になりました。

結成法要を見るまたと無い機会ですので、ぜひ法要にお越しください。

日時(予定)

○令和六年六月五日(水)

午前八時三十分〜

鈴木様より鳥居を寄贈

鈴木杏奈様よりうさぎのイラストが描かれた鳥居を寄贈頂きました。この鳥居は桃色の可愛らしい鳥居で境内に月うさぎが遊ぶ姿によく似合います。



鈴木様より洋風風鈴を寄贈

鈴木杏奈様より洋風風鈴を寄贈していただきました。本堂の入り口に飾らせていただきました。風がふくと良い音色を奏でてくれます。ありがとうございます。



松井様より墓石を寄贈

松井希賢様より叔父の松井勝美様の菩提供養のため、墓石を寄贈いただきました。

この墓石は非常に作りが良く、感謝の念に耐えません。



吉澤様よりドウダンツツジを寄贈

吉澤民枝様より観音寺境内入り口付近に新たに造成したところに灯台躑躅を寄贈していただきました。秋色に色づく姿が非常に綺麗です。



撮影で活用して下さいました

成孝院住職堀口秀樹様が今年も観音寺を撮影場所として活用して下さいました。

四季を通じての撮影はさぞ大変だったと思います。また、山寺を背景に美しく撮影してくださり心より感謝です。

来年もまた、素晴らしい写真をお願い申し上げます。

